

プレキャストコンクリート製 防雪柵用基礎枠

安全な
歩道のため

短工期

省力化

施工性

コスト
ダウン

従来は現場で型枠を組んでいましたが、その型枠を鉄筋コンクリート製品にする事により施工期間の短縮や省力化、施工性の向上、コストダウンを可能にしました！



現場で型枠を組む必要がありません！

- 鉄筋コンクリート製の基礎枠をセットし、位置を決めるだけで型組みは完了です。
- 型枠工を必要としません。
- 木製や鋼製の型枠の準備、後片付けをする必要がありません。



アンカーボルトの高さ、位置決めが簡単です！

- セットバーとセットプレートを使用する事で、アンカーボルトの高さと位置の微調整が簡単に、しかも正確に行えます。



すべては現場の施工性を考えて作られています！

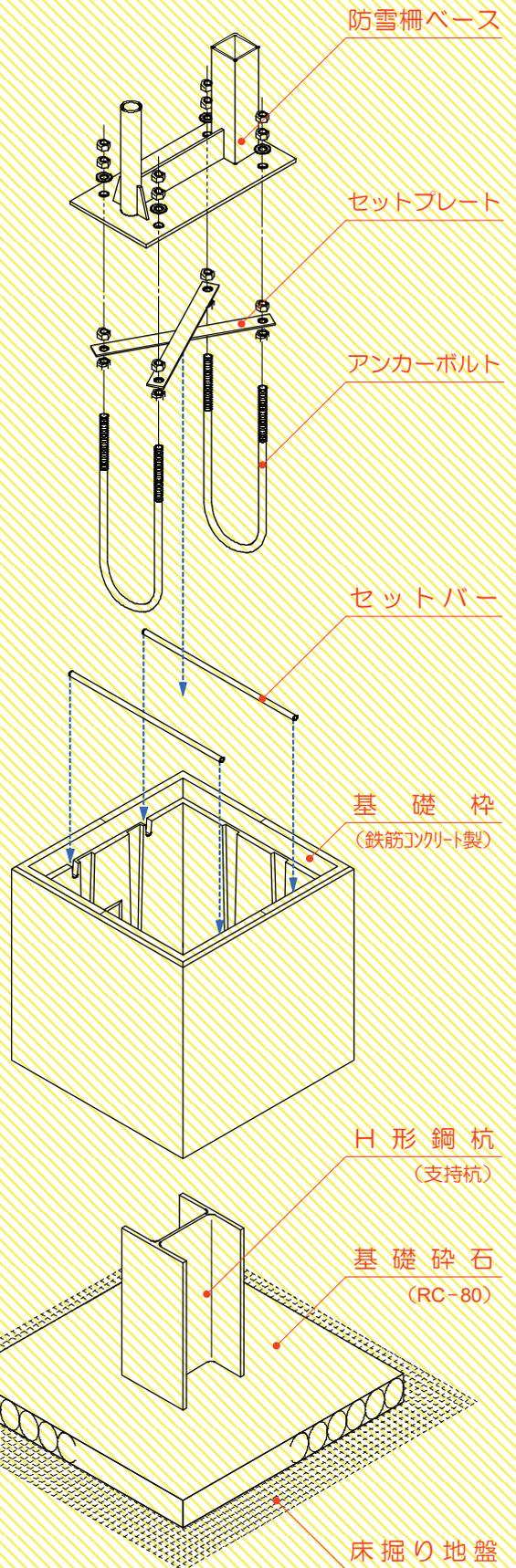
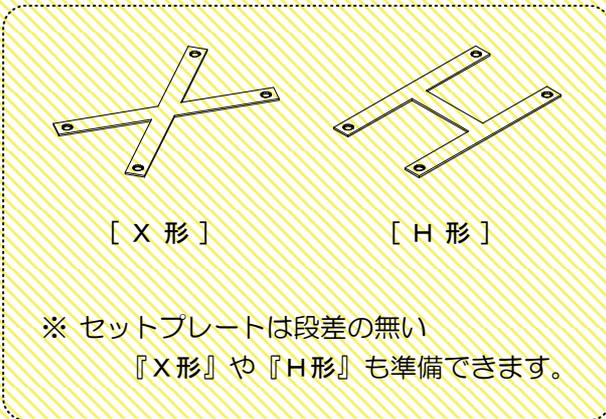
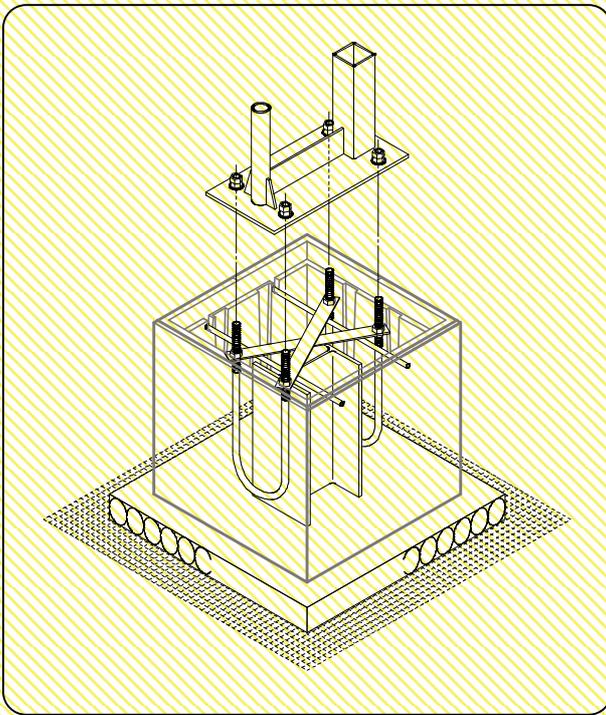
- 後処理の不要な施工フックや充填コンクリートの沈下を防ぐ段差、位置決めが簡単な中心線など、施工性は格段に良くなりました。
- 内側のフックがアンカーの役目を果たし、多数のコッターで製品と充填コンクリートの一体性は抜群です。



外観は美しく、強度はガッチリ、寸法はキッチリと！

- JIS工場で作られた製品ですので品質は安定しており、安心してお使い頂けます。

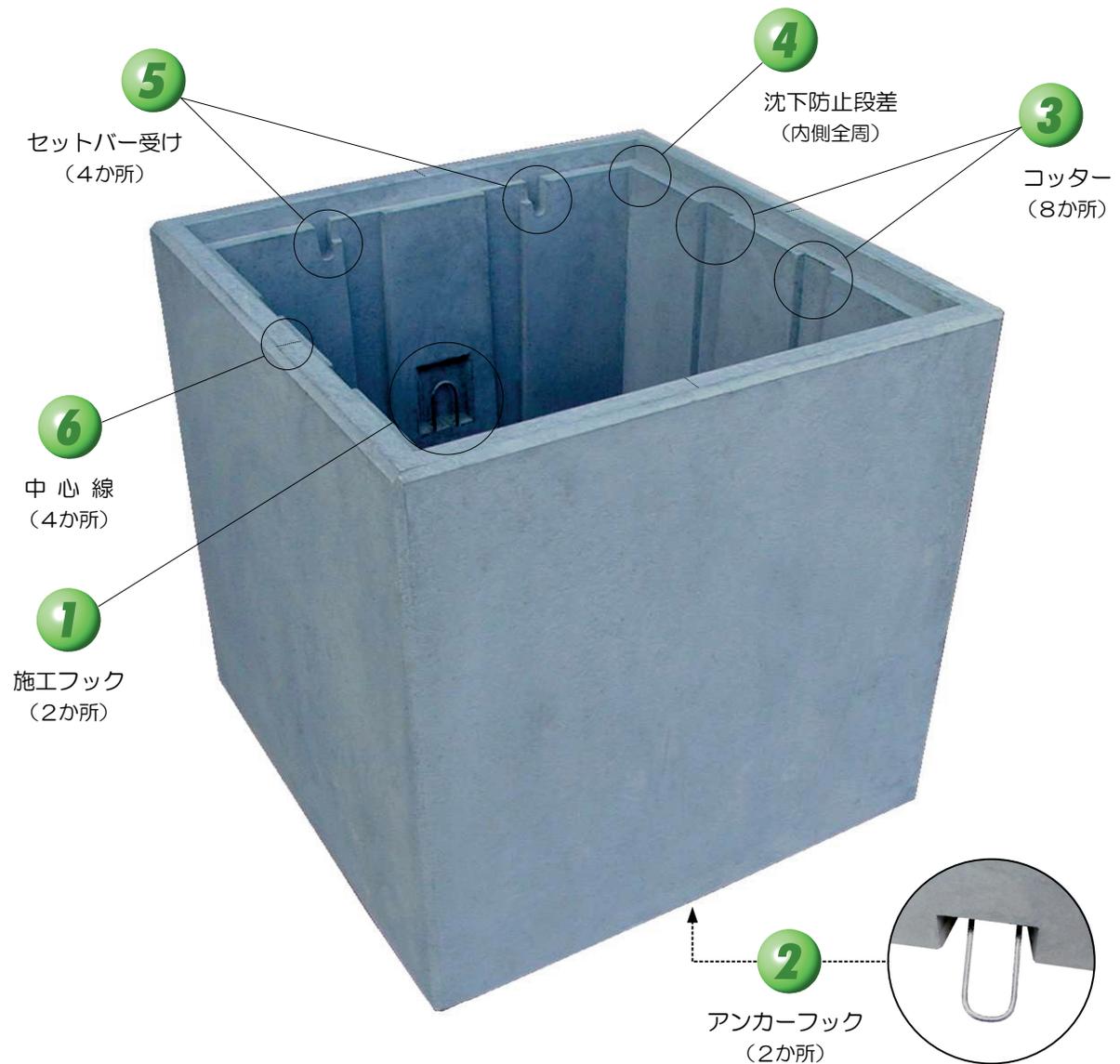
投影図



※ アンカーボルトは直棒の場合もあります。

※ アンカーボルトは防雪柵とセットになっている場合もあります。

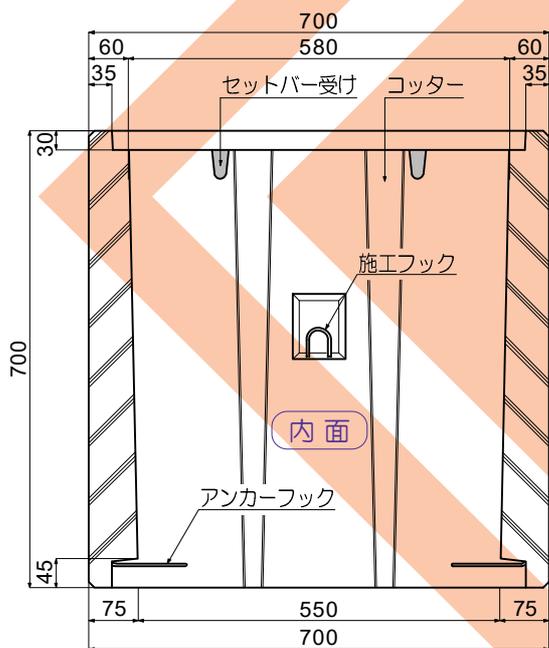
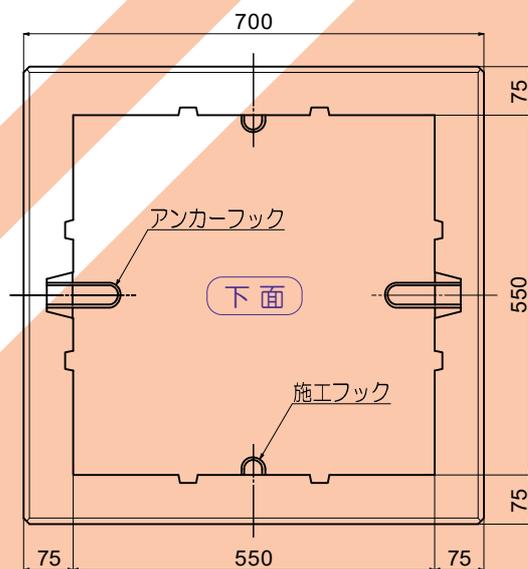
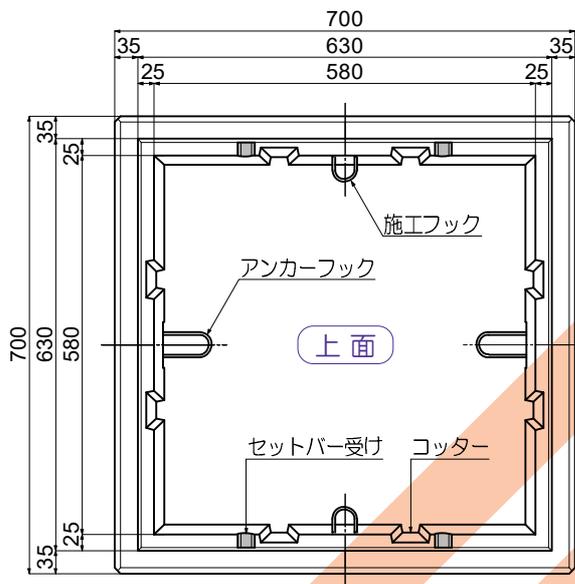
ここがポイント！



- 1 カットしたり埋めたりする手間を省くために施工用の吊りフックを内側に付けました。
また、この部分は充填コンクリートと一体化させるためのアンカー及びコッターの役割も果たします。
基礎枠を吊り上げる方法として側面に開孔部を設けるのは製造上簡単ですが、開孔部を塞ぐ作業が必要となり、そのままの出来上がりは見た目にも良くありません。当社の基礎枠は後作業をしなくても済むように工夫した構造となっております。
- 2 アンカー及びコッターの役割を果たすフックを製品の下部にも付けました。
- 3 製品と充填コンクリートとの一体性を強めるために内側にコッターを付けました。
- 4 充填コンクリートが沈下しないように製品の内側上部に段差を付けました。
- 5 この凹みにセットバーとセットプレートを載せる事でアンカーボルトの高さと位置決めが簡単に行えます。
- 6 センターの位置が判りやすいように中心線を付けました。

 アンカーフックは下方に付いている為、吊り上げ作業に使うと基礎枠のバランスが崩れて思わぬ事故を引き起こす恐れがありますので、吊り上げ用としては絶対に使用しないで下さい。

形状寸法図



製品重量 274 kg

充填コンクリート 0.24 m³

- ! この製品には多くの実用新案が盛り込まれています。
- ! 著作権法により保護もされています。
- ! 製造販売の分権にもお応え致します。

～ 疑問・質問などは小さな事でもご遠慮なくお問い合わせ下さい ～



阿部コンクリート株式会社

《日本工業規格表示認証工場・日本下水道協会認定工場》

本社・工場 〒999-7601 山形県鶴岡市藤島字西細杖110

TEL : 0235 (64) 2170

FAX : 0235 (64) 2521

<http://www.abecon.co.jp>

2008.7